



広島国道事務所からの  
お知らせ

平成30年11月15日

同時資料提供先：合同庁舎記者クラブ、広島県政記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

## 将来の建設業界を担う学生が検査に立ち会います！

建設業は社会資本インフラを支える重要な産業ですが、人手不足、若者離れが深刻な問題となっています。

広島国道事務所では、建設業界の担い手の確保・育成を目指し、若者の建設業への入職意欲を働きかけるため、「呉工業高等専門学校」の生徒が工事施工段階の検査に、立ち会いを行う取り組みを実施します。

○対象箇所：東広島・呉道路（阿賀立体）  
広島県呉市広横路1丁目（別紙参照）

○開催日時：

1回目：平成30年11月22日（木） 9:00～  
鉄筋の簡易な結束作業、鉄筋の配筋状況の確認立会

2回目：平成31年1月頃  
橋梁基礎工における深礎杭の確認（予定）

※悪天候の場合には中止とします。

※2回目については、詳細な日時が決まりましたらお知らせ致します。

（問い合わせ先）

国土交通省中国地方整備局 広島国道事務所

副所長 高口 敏弘（たかぐち としひろ）

【担当】工務課長 佐々田 敬久（ささだ ゆきひさ）

TEL 082-281-4176 FAX 082-286-7900

【広報担当窓口】計画課長 亀岡 敬和（かめおか のりかず）

TEL 082-281-4131（代表） FAX 082-286-7897

ホームページ <http://www.cgr.mlit.go.jp/hirokoku/>



至 東広島市

至 岡山

至 広島市



至 竹原市

出典: 国土地理院「電子国土」



# 将来の建設業界を担う学生が現場見学！！

広島国道事務所

参考

10月18日(木)「呉工業高等専門学校」の学生11名が、工事現場の見学に来て頂きました！

## 東広島・呉道路(阿賀立体)とは？

東広島・呉道路は、東広島市と呉市を結ぶ延長32.8kmの高規格幹線道路です。その終点である「先小倉交差点」は事故・渋滞が発生しており、それらの解消のため、呉市街方面へ立体化する事業です。



## 見学現場

(施工者)

P1・P4橋脚の施工を担当：東広島・呉道路阿賀ICランプ橋下部工事 (株)増岡組  
P3橋脚の施工を担当：東広島・呉道路阿賀ICランプ橋第2下部工事 (株)増岡組

よろしくお願いします！



おはようございます！  
工事監督している  
広島国道事務所の  
建設監督官です。

へ～ そうなんだ！



ダウンザホールハンマといって、  
すごく堅い地盤でも掘削する  
ことが出来る機械です！

## 場所打ち杭の見学



## 【学生の感想】

- ・黒瀬川から受ける現場での影響とその対策を詳しく学ぶことができた。
- ・想像していたよりも、少人数で各作業を行っていて驚いた。
- ・将来、現場で働きたいと思っているのでとても参考になった。

参照 呉高専日誌 <https://www.kure-nct.ac.jp/newdiary/2018/10/18.html>